

様式第 1 7 法第49条第 4 項第 8 号関係（特別地域内工作物の新築の許可等）

自然公園法第 20 条第 3 項の許可等に関する事項

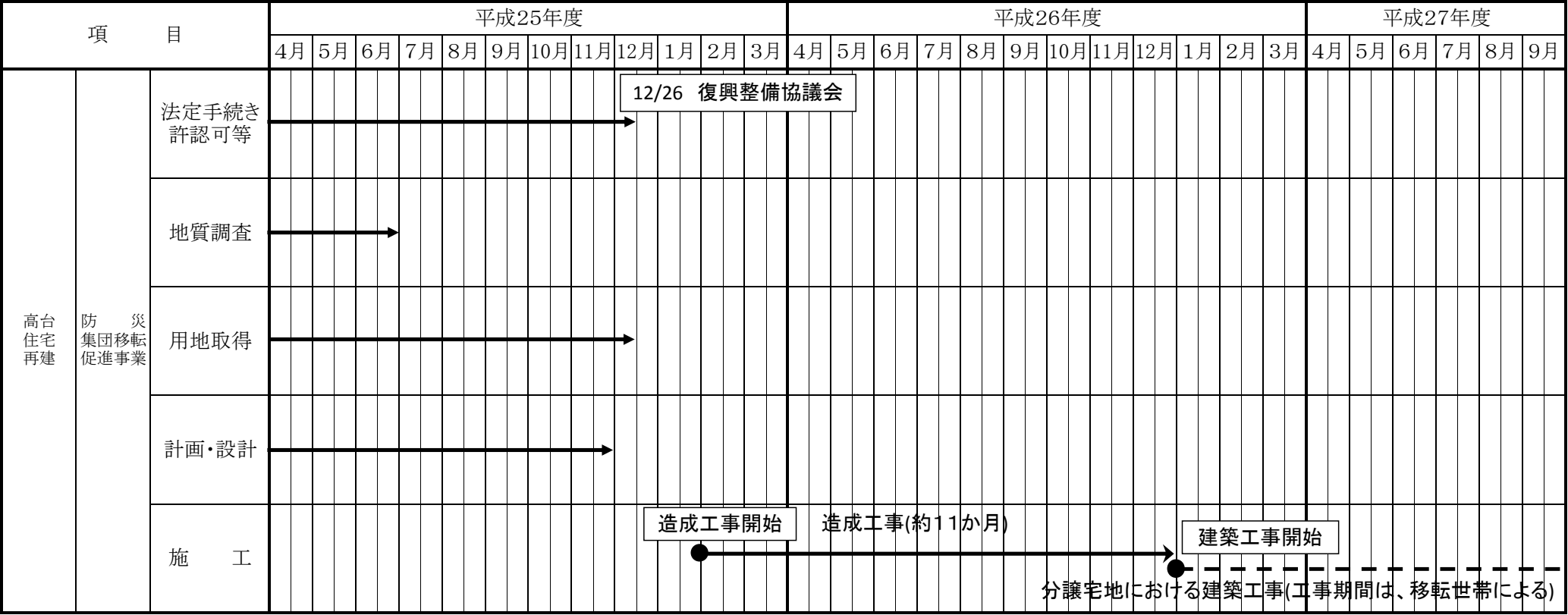
行為者 宮城県本吉郡南三陸町志津川字沼田 56 番地 2
南三陸町長 佐藤 仁
及び石浜・名足地区移転予定者 7 名

目 的		東日本大震災により被災した石浜・名足地区住民の住宅再建、それに伴う防災集団移転促進事業を活用した敷地造成。
場 所		宮城県本吉郡南三陸町歌津字北の沢119番地1外
行為地及びその付近の状況		行為地は県道泊崎半島線の東に位置する標高18m～35mの西斜面であり、農地及び雑木からなる自然林である。また、行為地周辺に被災を免れた既存集落が隣接し、生業の場でもある石浜漁港、名足漁港へも容易にアクセス可能である。
工 作 物 の 種 類		建築物等 戸建住宅(敷地面積 1 戸当たり約330㎡)：2 階建以下×7戸
施 行 方 法		(別紙 1 に記載)
施 行 後 の 周 辺 の 取 扱		工事の施工は行為地内のみで実施し、周辺での仮設工等は予定していない。
予 定 日	着	手 (別紙 2 に記載)
	完	了 (別紙 2 に記載)
備 考		○他法令の手続き状況 ・ 防災集団移転促進事業計画（国土交通大臣の同意みなし） （当初：平成25年1月、変更：平成26年1月（予定）） ・ 農地転用（復興整備計画公表：平成26年1月（予定）） ・ 公共施設管理者：協議済 （町道石浜線：南三陸町建設課） ○土地所有関係 ・ 南三陸町が防災集団移転促進事業敷地として取得 ○その他 ・ 南三陸町が防災集団移転促進事業を活用し敷地造成、個人で住宅建築を行う。

(別紙 1) 施行方法

規模			
構造		別紙 3 「まちづくりルール」に記載	
主要材料			
外部の仕上げ及び色彩			
関連行為の概要	①伐採樹木 雑木他：約 300 本 (伐採面積約 3,000 m²、伐採材積約 50 m³) ②敷地造成 造成面積：約 7,100 m² 切土面積：約 5,900 m² 盛土面積：約 1,200 m² ③施設整備 団地内道路 舗装：アスファルト舗装 幅員：約 5m 延長：約 220m 法面 植生基材吹付： (t=3cm 約 1,440 m²) 擁壁 積ブロック： (高さ：H=0～4.5m、延長：L=134m) L 型擁壁(宅地)： (高さ：H=0.75～3.0m、延長：L=213m) L 型擁壁(道路)： (高さ：H=1.25～4.25m、延長：L=49m) 道路側溝 幅 300×高 300：約 220m (両側側溝) 水道管 ポリエチレン φ 75：約 120m ポリエチレン φ 50：約 80m 地下式消火栓 N=1.0 基 ④残土処理 切土量：約 10,100 m³ 盛土量：約 2,100 m³ 残 土：約 6,900 m³ ⑤工事用仮設物 工事用仮設資材置場等は、近隣の特別地域外に設置		

(別紙2) 石浜・名足地区 防災集団移転促進事業スケジュール



別紙3 まちづくりルール

宮城県南三陸町の防災集団移転促進事業により整備される「石浜・名足団地」において、安全でうるおいのあるまちづくりを進めるため、まちづくりのルールを以下のように定める。

名 称		南三陸町石浜・名足地区 まちづくりルール
位 置		宮城県本吉郡南三陸町歌津字北の沢 119 番地 1 外 石浜・名足団地
面 積		約 0. 7 1 ha
まちづくりの目標		本地区は、東日本大震災により罹災した世帯が安全な高台への集団移転を行う地区であり、南三陸町が防災集団移転促進事業を活用して新たに整備する住宅地である。 本地区のまちづくりのルールは、質の高い住宅の建設を促進し、良好な住宅地の環境を形成し、保全する住宅団地の形成を図るとともに、緑に囲まれたうるおいのある住環境の形成を図ることを目標とする。
まちづくりの方針	土地利用の方針	地区の良好な居住環境の形成を目指し、周辺地区の環境保全に配慮しながら、住宅を中心とした土地利用を誘導する。 沿道緑化等を推進し、戸建住宅地としての良好なまちなみ形成を図る。
	建築物等の整備の方針	1. 良好で健全な住環境に配慮した市街地の形成を図るため、建築物等の用途の制限を定める。 2. 敷地の分割や細分化により、建物が密集し、住環境の低下を防ぐため、建築物の敷地面積の最低限度を定める。 3. うるおいのある緑豊かな街並み景観やゆとりある市街地の形成のため、壁面の位置の制限を定める。 4. 地区の特性に応じた街並み景観を実現し、良好な市街地環境の確保を図るため、建築物の高さの最高限度を定める。 5. 地区の特性に応じた街なみ景観を創出するため、建築物等の形態又は色彩その他意匠の制限を定める。 6. 沿道緑化の推進を図るとともに、地震時のブロック塀等の倒壊による災害を防ぐため、垣又はさくの構造の制限を定める。
	その他当該地区の整備、開発及び保全に関する方針	1. うるおいのある緑豊かな街並み景観の形成を図るため、緑化を推進する。 2. 良好な市街地環境を図るため、資材置場、廃材置場、著しい振動若しくは騒音・悪臭・粉塵などにより付近の住環境を害するおそれのある施設等の土地利用を避ける。

まちづくり計画（ルール）	建築物等に関する事項	建築物等の用途の制限	次の各号に掲げる建築物以外の建築物は、建築してはならない。 1. 住宅 2. 住宅で事務所、店舗その他これらに類する用途を兼ねるもののうち、建築基準法施行令（昭和 25 年政令第 338 号。以下「令」という。）第 130 条の 3 に規定するもの 3. 法別表第 2（い）項第 4 号から第 6 号まで、第 8 号及び第 9 号に規定するもの。 4. 前各号の建築物に附属するもの。（令第 130 条の 5 に規定するものを除く）
		建築物の容積率の最高限度	10分の20（都市計画法に基づく第一種住居地域程度）
		建築物の建ぺい率の最高限度	10分の6（都市計画法に基づく第一種住居地域程度）
		建築物の敷地面積の最低限度	325㎡（建築敷地としての敷地分割の禁止） ただし、町長が良好な居住環境を害するおそれがないと認める土地についてはこの限りではない。
		建築物等の高さの最高限度	13m 建物の階数は2以下とする。
		建築物の壁面の位置の制限	建築物の外壁又はこれに代わる柱の面から、道路境界線及び隣地境界線までの距離は、1m以上とする。ただし、以下に掲げるものについては適用しない。 (1)軒、庇、手すり、戸袋、床面積に算入されない出窓 (2)外壁の開口部に設ける扉又は窓で外開きの部分
		建築物等の形態又は色彩その他の意匠の制限	1. 建築物の外壁若しくはこれに代わる柱、又は屋根の色彩は刺激的な色を基調とせず、周辺環境に配慮した落ち着いた色調とする。 2. 美観・風致を損なう恐れのある刺激的な屋外広告物や光源等を設置してはならない。
	垣又はさくの構造の制限		道路等に面して設ける垣又はさくは、生垣又はネットフェンス、鉄柵とし、これらの併用は妨げない。ただし、高さが0.6m以下の部分については、コンクリートブロック造、レンガ造、鉄筋コンクリート造またはこれらに類する構造とすることができる。

このまちづくりルールは、本地区が指定されている「南三陸金華山国定公園」の特別地域（第3種）において、防災集団移転促進事業による住宅団地開発と居住者の住宅建設を実施するため定めるものである。

地形図



凡 例	
	事業区域
	浸水区域
	移転促進区域 石浜・名足A区域、B区域

S=1/10,000

概況図



凡 例	
---	事業区域
---	浸水区域

N
S=1/2,500

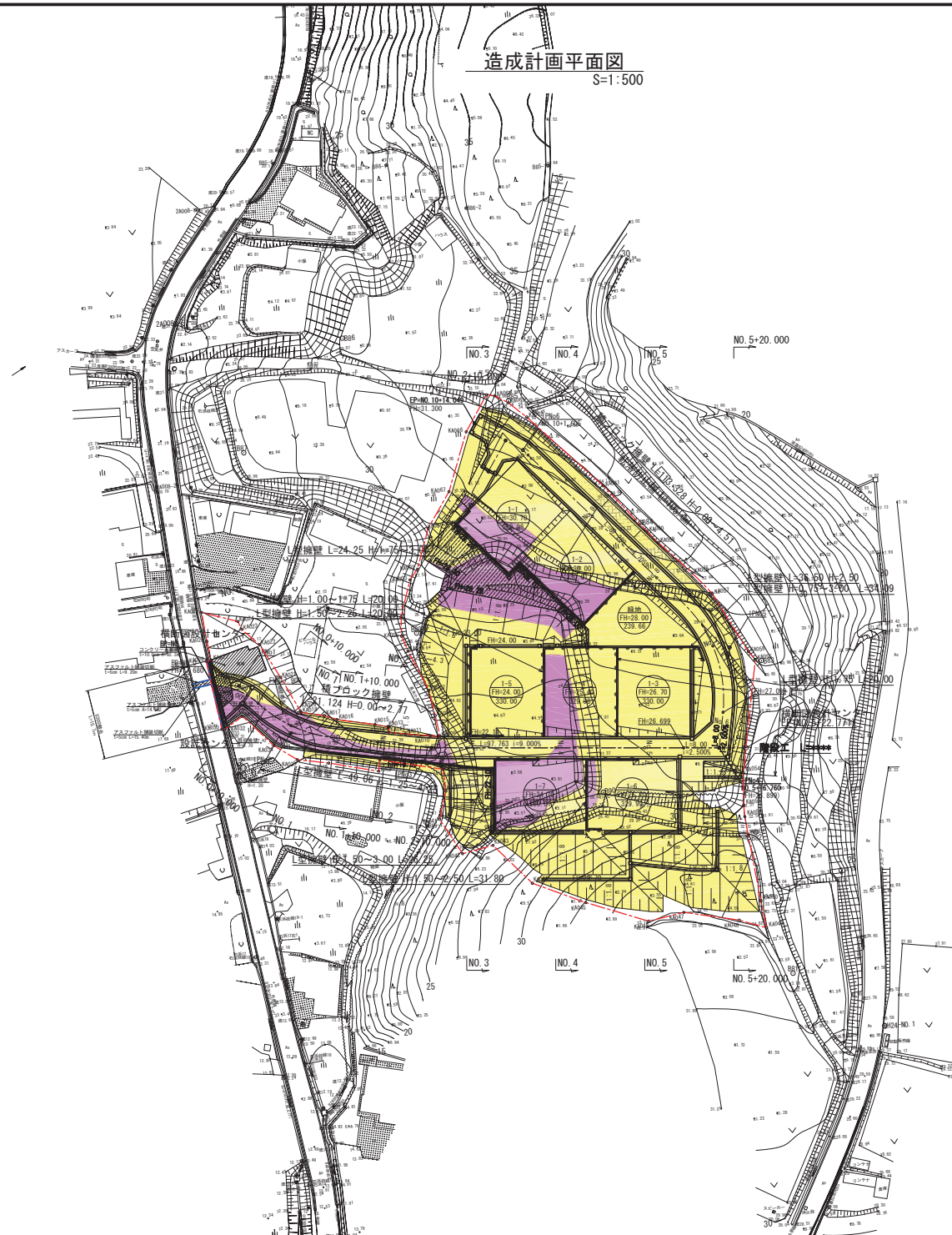
土地利用計画平面図
S=1:500



凡 例		凡 例	面積 (m ²)	比率 (%)
内 容	宅 地 用 地		2310	32.49
	道路用地		2053	28.88
	公園緑地等		240	3.38
	その他		2506	35.25
そ の 他			-	-
開 発 区 域			7109	100.00

工事番号	防災集団移転促進事業調査測量設計業務委託		
路線名	石浜名足地区		
工事名	平成	年度	工事
図面名	土地利用計画平面図		
縮 尺	1 : 500 (A1) 1 : 1000 (A3)	位置	
設計者		設計年度	
宮城県南三陸町	図番	4	

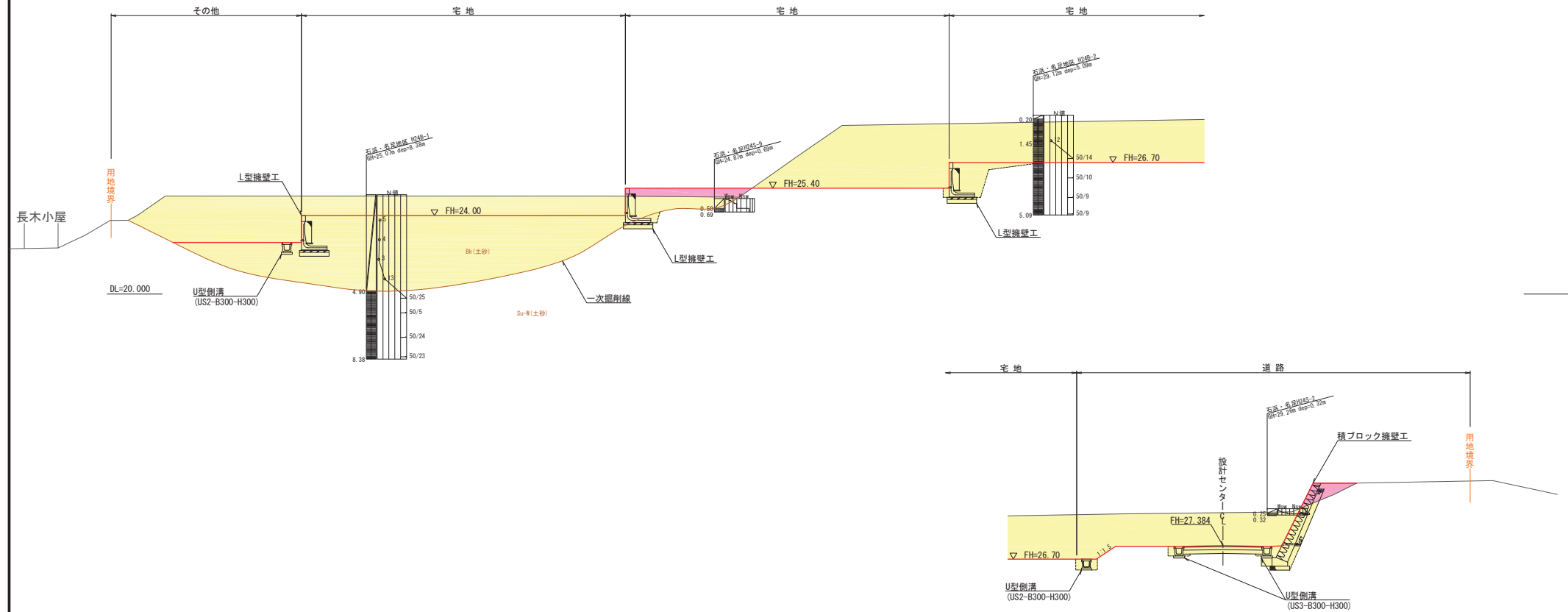
造成計画平面図
S=1:500



凡 例	
	開発区域
	切 土
	盛 土

工事番号	防災集団移転促進事業調査測量設計業務委託		
路線名	石浜名足地区		
工事名	平成	年度	工事
図面名	造成計画平面図		
縮 尺	1 : 500 (A1) 1 : 1000 (A3)	位置	
設計者		設計年度	
宮城県南三陸町	図番	5	

造成標準断面図
S=1:100



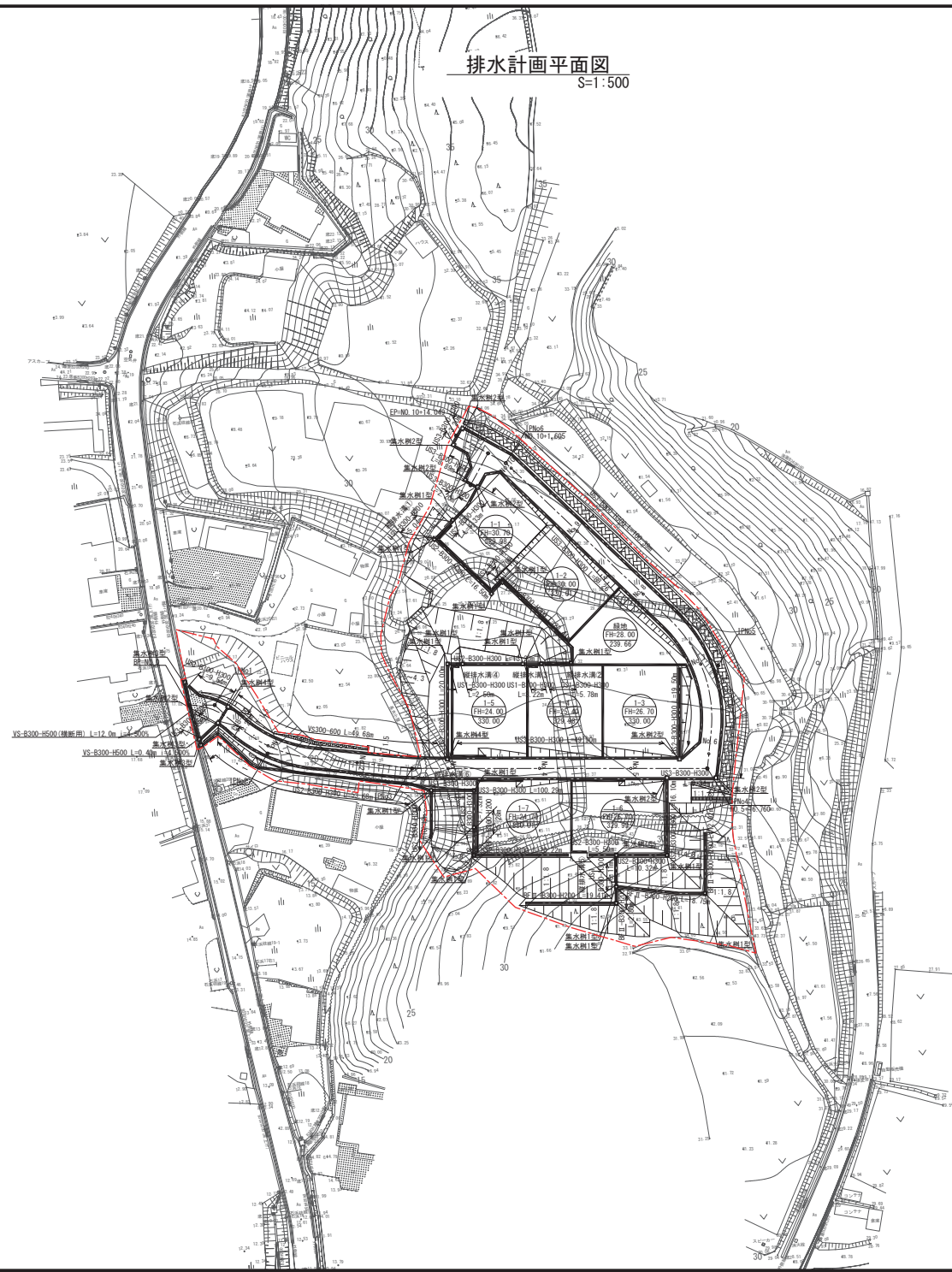
DL=20.000

地層標準断面凡例			
地質時代	地層名	記号	層相
第四紀	現世	Bk	礫層リシルト質砂(土砂)
三疊紀	東の崎層	Su-W	風化粘板岩(土砂)

凡例	
切土	盛土

工事番号	防災集団移転促進事業調査測量設計業務委託		
路線名	石浜名足地区		
工事名	平成	年度	工事
図面名	造成標準断面図		
縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)	位置	
設計者		設計年度	
宮城県南三陸町	図番	6	

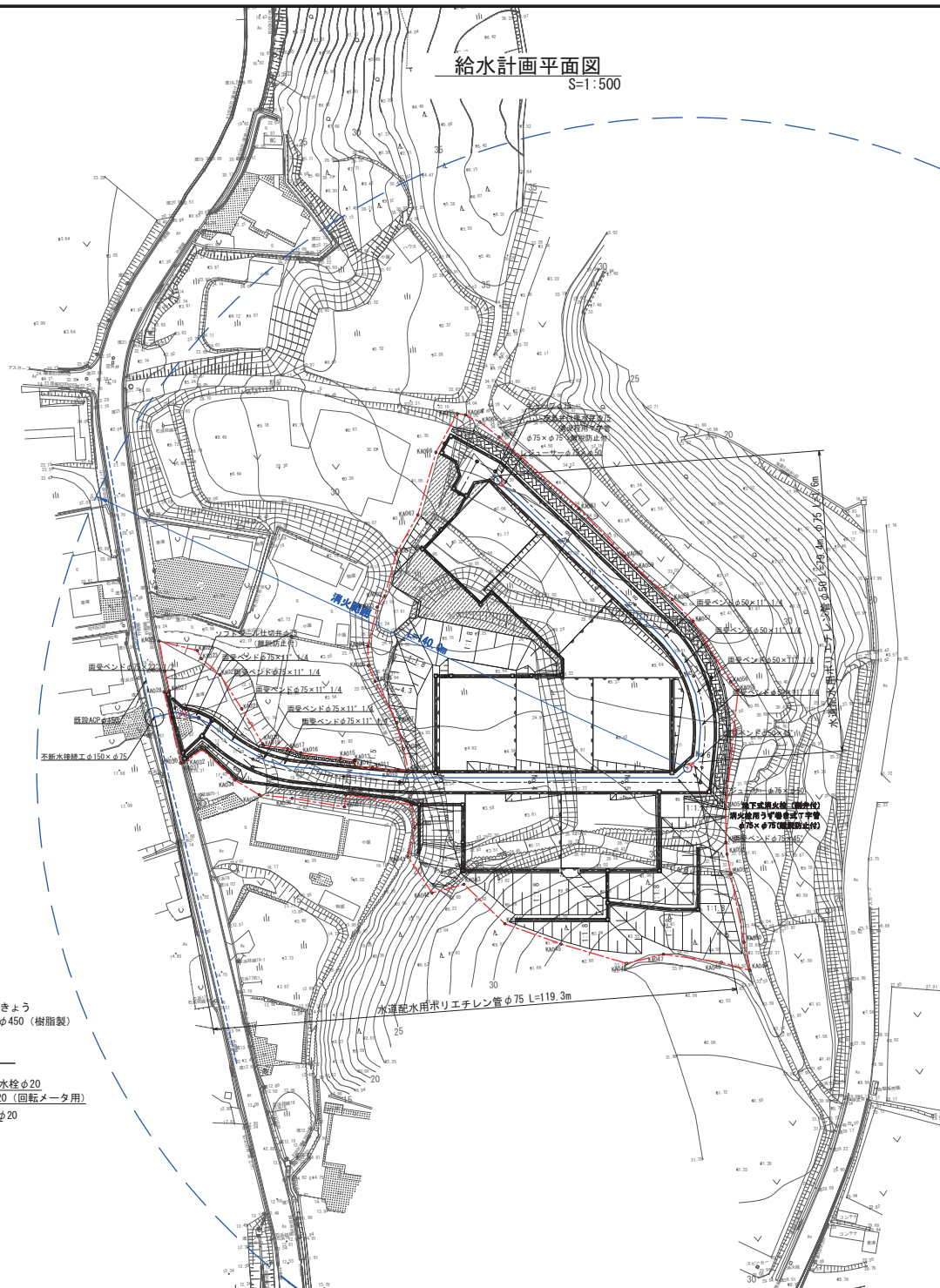
排水計画平面図
S=1:500



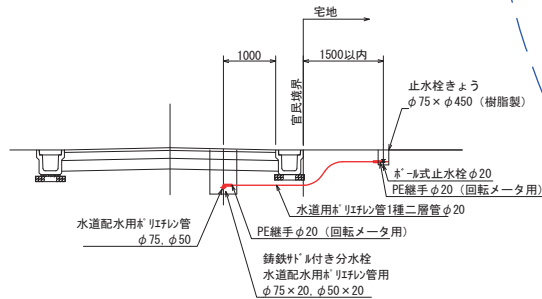
凡 例	
記 号	名 称
US2	歩道用落蓋型側溝
US3	車道用落蓋型側溝
VS	勾配可変側溝
BF	縦排水溝
□	集水樹
---	開発区域

工事番号	防災集団移転促進事業調査測量設計業務委託		
路線名	石浜名足地区		
工事名	平成	年度	工事
図面名	排水計画平面図		
縮 尺	1 : 500 (A1) 1 : 1000 (A3)	位置	
設計者		設計年度	
宮城県南三陸町	図番		(11)

給水計画平面図
S=1:500



標準断面図



凡 例	
記 号	名 称
—	水道配水用ポリエチレン管
⊙	地下式消火栓
⊕	空 気 弁
⊗	ソフトシール仕切弁
○	ドレイン
➤	レジャーサー
---	開発区域

工事番号	防災集団移転促進事業調査測量設計業務委託		
路線名	石浜名足地区		
工事名	平成	年度	工事
図面名	給水計画平面図		
縮 尺	1 : 500 (A1) 1 : 1000 (A3)	位置	
設計者		設計年度	
宮城県南三陸町	図番		12